

2019年度 第2四半期 決算概要

2019年11月7日 沖雷気工業株式会社

2019年度 第2四半期 決算の概要

- ◆ 売上高は、大型案件に加えて、工事進行基準の適用範囲拡大があり増加。
- ◆ 営業利益は、増収効果に加えて前年度の構造改革効果があり増加。
- 四半期純利益は、資産等の売却にともなう特別利益の計上により大幅に良化。

(単位:億円)		19年度 実績	18年度 実績	前年比
売上	高	2,184	1,936	+248
営業利	益	52	8	+44
経常利	益	29	Δ8	+37
(親会社株主に帰属する) 四 半 期 純 利 益		41	△26	+67
USD平均レート(円)		108.6	110.3	Δ1.7
EUR平均レート(円)		121.4	129.8	△8.4



2019年度 第2四半期 セグメント情報(売上高)

- ◆ 情報通信は、社会インフラやネットワーク関連などで案件が増加したことに加え 一部官公庁向けを中心に工事進行基準の適用範囲拡大したことにより増加。
- ◆ メカトロシステムは、前年度にあった国内大型案件が一巡したことにより減少。
- ◆ プリンターは、欧州におけるオフィス向けが減少したほか、為替(円高)が影響。
- ◆ EMSは、FAや半導体関連の売上を中心に減少。

(単位:億円)	19年度 実績	18年度 実績	前年比
情 報 通 信	1,036	683	+353
メカトロシステム	358	385	△27
プリンター	470	508	△38
E M S	291	330	△39
その他	28	30	Δ2
合 計	2,184	1,936	+248

※EMSおよびその他の18年度実績はリステート後



2019年度 第2四半期 セグメント情報(営業利益)

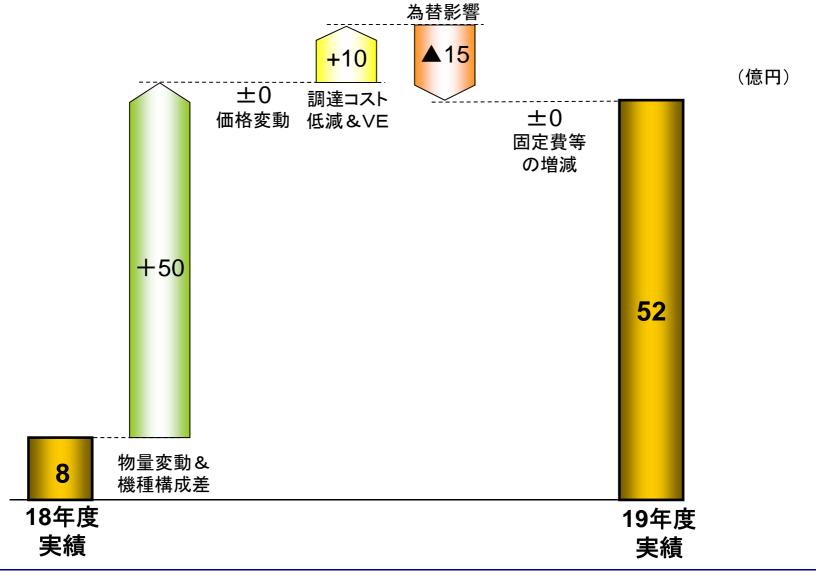
- ◆ 情報通信は、売上高増加の効果により大幅に増益。
- ◆ メカトロシステムは、前年の構造改革効果により良化。
- プリンターは、売上減少と為替(対EUR円高)の影響により減益。
- EMSは、売上減少の影響による減益。

(単位:億円)	19年度 実績	18年度 実績	前年比
情報通信	59	8	+51
メカトロシステム	△2	△17	+15
プリンター	21	29	8
E M S	8	16	Δ8
そ の 他	4	6	Δ2
消去・本社費	△37	△34	Δ3
<u></u>	52	8	+44



2019年度 第2四半期 営業利益の変動要因

◆ 売上高増加の効果により大幅に増益





2019年度 第2四半期 B/Sの概要

- ◆ 各資産・負債の構成に大きな変動は無し。
- 総資産の圧縮により自己資本比率は0.7ポイント増加。

 (単位:億円)	19年9月	19年3月	前年度末比
流動資産	2,139	2,232	△93
固定資産	1,441	1,423	+18
資産の部	3,579	3,655	△76
流動負債	1,679	1,762	△83
固定負債	896	891	+5
負債の部	2,574	2,653	△79
自己資本	1,003	999	+4
その他	2	3	Δ1
純資産	1,005	1,002	+3
負債及び純資産合計	3,579	3,655	△76
自己資本比率(%)	28.0	27.3	+0.7
DEレシオ(倍)	0.7	0.8	Δ0.1

2019年度 第2四半期 キャッシュフローの概要

● 固定資産等の売却により投資キャッシュフローが良化。

(単位:億円)	19年度 実績	18年度 実績	前年比
I 営業キャッシュフロー	121	103	+18
Ⅱ 投資キャッシュフロー	14	△51	+65
フリー・キャッシュフロー(I + Ⅱ)	135	52	+83
Ⅲ 財務キャッシュフロー	△133	△94	△39
現金および現金同等物の残高	266	415	△149
固定資産取得額	△74	△62	△12
減価償却費	61	58	+3



2019年度 通期業績予想の修正

● 足もとの事業状況を踏まえて通期業績予想を以下の通り修正。

(単位:億円)		今回	前回(5/9)	前回比
情報通信	売 上 高	2,210	2,030	+180
用拟理话	営業利益	170	145	+25
メカトロ	売 上 高	720	720	0
システム	営業利益	10	10	0
プリンター	売 上 高	960	1,040	Δ80
ノリンダー	営業利益	40	70	$\triangle 30$
EMC	売 上 高	670	670	0
EMS	営業利益	40	40	0
その他	売 上 高	40	40	0
	営業利益	5	0	+5
消去•本社費	営業利益	△80	△80	0
合計	売 上 高	4,600	4,500	+100
	営業利益	185	185	0
	経常利益	155	170	△15
	当期利益	140	140	0



ご注意

- ※本資料における業績予想および事業計画等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断される一定の前提に基づいております。したがって実際の業績は様々な要因により、これらと異なる可能性があることをご承知おきください。
- ※億円単位の数値の表示方法について: 各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨 五入して表示しています。 また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。



